

【新】無電柱化整備推進事業
 防災・減災を目的に、国の事業と連携し、第一次防災拠点である渋川医療センターへのアクセス道路の無電柱化に着手(854万7千円)

【拡】消防団運営事業ほか
 消防団員の確保、処遇改善を図るため、新たに出勤報酬を創設。また、災害発生時における迅速な情報共有と消防団員の事務負担の軽減を目的に、消防団活動支援アプリを導入(7941万1千円)



【拡】自主防災組織活動支援事業
 地域の防災リーダーを育成し、地域の防災力の向上を図るため、防災士資格取得費用の一部を助成(648万8千円)



【拡】フレイル予防推進事業
 介護予防への理解を広く周知するため、eスポーツを活用したイベントを実施し、これと連携して、新たに男性向けの介護予防講座を開催(1105万4千円)



【新】しぶかわ健康ウォーク実施事業
 健康づくりを推進するため、参加者自身が目標を設定し、日常生活の中で楽しみながら継続的に取り組める「しぶかわ健康ウォーク」を実施(184万2千円)



【新】新規就農応援金支給事業
 高齢化に伴って農業従事者が減少している中、地域農業の活性化を図るため、意欲を持って就農する人に対し、新規就農応援金を支給(400万円)

【新】地域の農業担い手支援事業
 地域農業の維持・発展を図るため、農業者に対し、農業用機械導入や施設整備への補助を実施。また、スマート農業機械導入による、農業の効率化・省力化を支援(600万円)



【拡】企業誘致促進事業
 市内経済の発展を図るため、本市に進出する企業への補助制度を拡充。また、市の組織体制を充実させることで、企業誘致を一層促進(4683万4千円)

【拡】アニメツーリズム推進事業
 アニメファンの取り込みやインバウンド誘客を図るため、市を舞台としたアニメなどを活用したアニメツーリズムを推進(497万8千円)



【新】観光Maas推進事業
 本市を訪れる観光客の利便性向上を図るため、県が運営する公共交通機関を便利に利用できるスマートフォン向けサービス「GunMaas」に、観光チケットなどの予約・決済機能を連携(500万5千円)

[特集] 令和8年度予算の概要

『渋川回生』改革元年



一般会計
 予算総額 **399億7,300万円**

令和8年度一般会計予算の規模は、399億7,300万円で、前年度比3.4%の増額となりました。また、各特別会計、公営企業会計を合わせた予算規模は、687億5,204万円で、前年度比2.8%の増額となりました。
 令和8年度予算は、市総合計画における6つの「施策大綱」に基づき、バランスの取れたまちづくりを進めるとともに、将来にわたって持続可能な市をつくるための足がかりとなる取り組みを重点事業として、「オール渋川・チーム渋川」で推進します。詳しくは、[財政課 \(TEL\)2414](mailto:財政課@2414)・ホームページID=15288)へ。

市総合計画における6つの「施策の大綱」ごとに主な事業や取り組みを紹介します
 (【新】=新規事業、【拡】=拡充事業、【継】=継続事業)

- 1 安全・安心に暮らし続けられるまち
- 2 健やかに育み支え合うまち
- 3 魅力と活力があふれるまち
- 4 自然と調和した快適なまち
- 5 豊かな心と文化を育むまち
- 6 協働による持続可能なまち





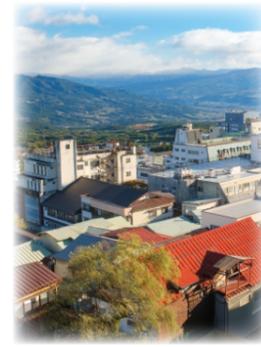
【拡】英語教育充実事業
 早期に英語に慣れ親しむ環境を整えるため、小学校低学年からの英語教育の取り組みを開始(7521万2千円)

【拡】小中学校適正配置推進事業
 少子化が進む中にあっても、子どもたちがより良い教育を受けられるように、小中学校の適正規模・適正配置について全市的な視点で検討し、基本となる計画を策定(17万9千円)

豊かな心と
文化を育むまち



【継】JR八木原駅周辺整備事業
 公共交通を軸とした「まとまりのあるまちづくり」を進めるため、JR八木原駅の自由通路・駅舎整備・東西駅前広場の工事を実施(22億1183万2千円)



【新】景観計画策定事業
 良好な景観の形成を促進し、地域の健全な発展を図るため、景観法に基づく渋川市景観計画の策定に着手(22万円)

自然と調和した
快適なまち



【拡】上原田の歌舞伎舞台保存活用事業
 国指定重要有形民俗文化財である上原田の歌舞伎舞台の保存・活用・公開普及のため、「創建者150年大遠忌公演」を実施(1863万7千円)

【拡】部活動地域展開推進事業
 中学校における部活動の継続や生徒の活躍の場をつくり、地域でスポーツ・文化芸術に親しめる多様な環境を整備するため、部活動の地域展開に向けた専門的な知識を有するコーディネーターを配置(1005万円)

協働による
持続可能なまち



【新】総合計画策定事業
 市政運営の総合的な指針であり、本市のまちづくりの最上位計画となる第3次渋川市総合計画の策定に着手(677万5千円)

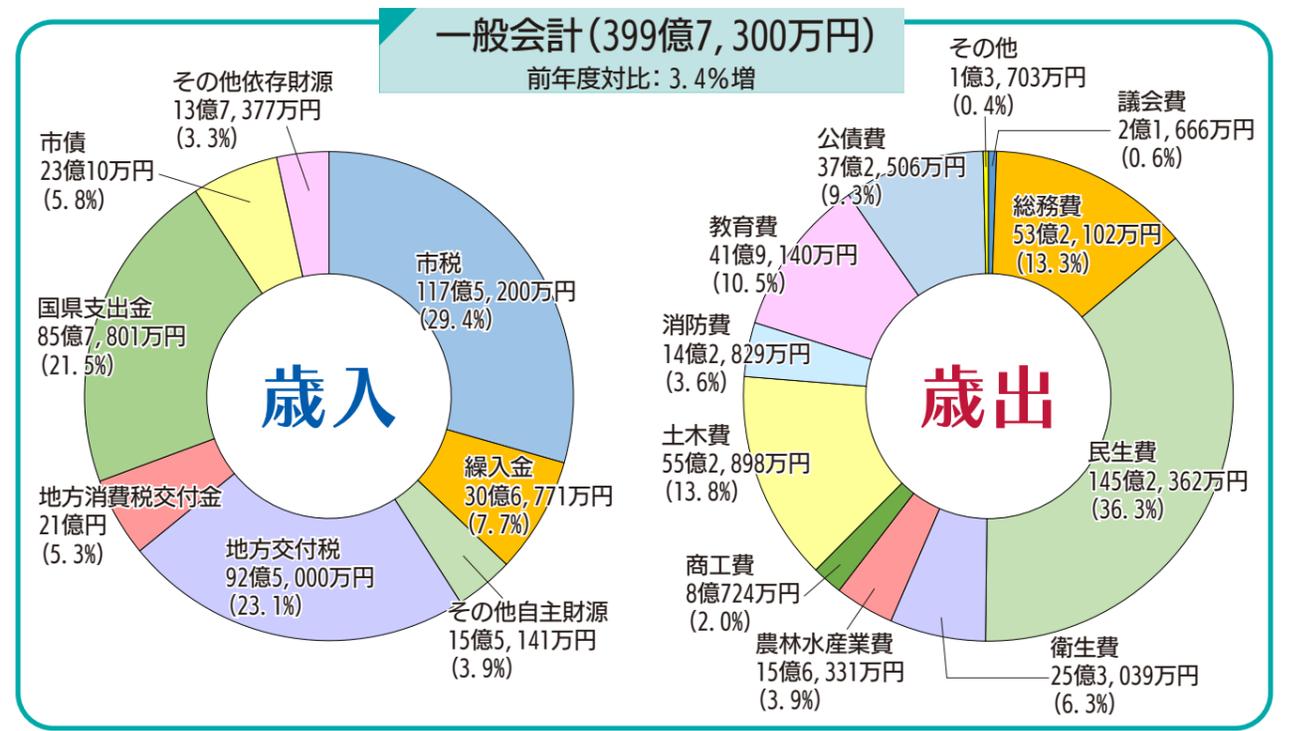
【新】新庁舎整備事業
 建設から約60年が経過し、老朽化が進む市役所本庁舎の建て替えについて、現本庁舎敷地に建設を想定した際の課題などを明らかにするための評価調査を実施(433万2千円)

【拡】DX推進事業
 自治体DXを推進し、業務の効率化による住民サービスの向上を図るため、新たに生成AIを業務に導入(775万7千円)



【新】公共施設再編推進事業
 合併から20年が経過し、人口減少が進む中、持続可能な行政運営を進めていくため、公共施設の再編を全庁を挙げて推進(5万5千円)

【拡】公有資産経営事業
 老朽化した子持行政センターの移転や地域の公民館活動に対応するため、子持公民館の増築・改修に向けた基本設計を実施(5065万7千円)



特別会計(199億8,488万円)
前年度対比: 0.9%増

会計名	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	前年度 対比	
国民健康保険特別会計	85億2,598万円	88億2,753万円	-3.4%	
内訳	(事業勘定)	85億2,414万円	88億2,470万円	-3.4%
	(診療施設勘定)	184万円	283万円	-35.0%
後期高齢者医療特別会計	16億4,116万円	14億8,330万円	10.6%	
介護保険特別会計	95億7,184万円	93億123万円	2.9%	
農産物直売事業特別会計	171万円	293万円	-41.6%	
伊香保温泉観光施設事業特別会計	2億2,097万円	1億6,999万円	30.0%	
小野上温泉事業特別会計	1,357万円	825万円	64.5%	
交流促進センター事業特別会計	965万円	892万円	8.2%	

公営企業会計(87億9,416万円)
前年度対比: 4.6%増

会計名	令和8年度 予算額	令和7年度 予算額	前年度 対比
水道事業会計	34億3,418万円	31億1,543万円	10.2%
下水道事業等会計	53億5,998万円	52億9,225万円	1.3%